

やるべきことはやった、違う角度からのアプローチが必要かも。そう思う経営者にオススメ！



イルサルトが10周年を迎える2019年2月24日にビルボードライブ大阪で記念パーティを行い綾戸智恵さんに記念ライブをしてもらおう!そんなことを思いついてから3年後、綾戸さんご本人から出演OK!のお返事を頂いたのですが、これが実現したのは尾崎里美さんに教えて頂いた“イメージネーションの力”なのです。超現実主義の私は“イメージネーション”と言われても、目に見えないものは全く信じられませんでした。顕在意識と潜在意識が存在し普段意識しないこの潜在意識の力を如何にコントロールするのか?が大事です。と尾崎さんに言われたものの最初私は“ふ〜ん”といった感じでした。でもこのイメージネーションの力というのは何か楽しいなと感じる自分がいて、目に見えないものの力も必要なのではないかと直感的に感じ、尾崎さんのセミナーに参加し、書かれた本も全て読みました。その結果分かったことは、自分でコントロール出来ることはたかが知れていること、イメージネーションにはとんでもない力や可能性を秘めているということです。このイメージネーションの力を使うためには自分が何者なのか?どういった傾向があるのか?をまず知ること。嫌な所も含めて自分を救済葛藤を手放し、愛してあげることから始まります。望み通りの未来を創るイメージネーション力とはどういうものか?どの様にしたら手に入るのか?が書かれた一冊です。

『想像して創造する』

望み通りの未来を創るイメージネーション力

尾崎 里美

カナリア書房 ¥1,400

スタッフやお客様との関係性を深めたい経営者にオススメ！

この本を読んでイルサルトに必要なのは“深層対話力”だと気づき、お客様への接し方や質問をする内容自体が劇的に変化し、お客様からの「言葉以外のメッセージ」を感じ取る能力が上がりました。まずは非言語的メッセージと呼ばれる「深層対話」と言語的メッセージと呼ばれる「表層対話」の違いがあることを理解すること、コミュニケーションに於いてはこの非言語的メッセージである“深層対話”の重要性が80%に達し、言語的メッセージである“表層対話”の割合は20%にしか満たないことを考えると、大切なことは深層対話の技法を身につけ、深層対話力を高めることがビジネスマンの仕事力を上げることに直結することが理解出来ます。特にこれからの時代は“物”でお客様との関係性を作ることは難しく、“人”でお客様との関係性を作っていくのが非常に大切になってきます。この本を読むとそんな時代になぜ仕事の根幹が「対話」にあるのか?何故「表層対話」より「深層対話」が重要なのか?どうすれば日々の仕事の反省を通じて、「深層対話力」を高めていけるのか?又その「深層対話力」を高めるとどの様に「仕事力」が高まるのか?が具体的に分かりやすく書かれた一冊です。



『仕事の技法』 田坂 広志

講談社 ¥760

事業は安定して成長している。劇的に変化するキッカケが欲しい経営者にオススメ！



自分の仕事の進め方がこのままで良いのか?もっと大きな使命感を持ち仕事を進めないといけないのではないのか?仕事とは何か?を根本的に考えさせ、胸が熱くなった一冊です。“人生の勝算”というタイトルを見ると何か方法論が書いてあるのではないのか?と思ってしまうがちですが、この中に書いてあるのは単なる仕事のやり方ではなく、人生や事業を成功に導く為に必要なことは“揺るぐことのない大きな志と熱狂的に仕事をやり続ける熱量”だということです。著者の前田社長はSHOWROOMという誰もが配信者になれる画期的な仮想ライブ空間を創り出した経営者ですが、その根本には、“公平で温かい世の中”を創り、命を懸けて地球上に存在する“機会格差”を無くするというミッションがあります。前田社長の言う“公平で温かい世の中”とは、生まれてきた人がすべて平等であるというものではありません。人は生まれてくる環境や運命を自ら選択することはできません、しかしそれぞれの運命に関係なく強い志を持つことで恵まれない環境であってもそれを跳ね除け、果てしない高みに到達出来る。あらゆる人が均等にチャンスを得て、投じた努力量に応じて報われ夢が叶っていくという世の中を指します。努力と情熱があれば人はどんな高みにだって行ける、そんな勇気をもらえる一冊です。

『人生の勝算』 前田 裕二

幻冬舎 ¥1,400

“男は見た目ではなく中身が大切”と考えている経営者にオススメ！

イルサルトの方向性を決定づけ、“日本で唯一の経営者専門のスーツ仕立て屋”が生まれたのは著者のしぎはら先生との出会いがキッカケでした。洋服屋の倅として生まれ、ファッションが大好きだった私がイルサルトを立ち上げた時に考えていたことは“お客様を如何にカッコよくするか?”ただただそれだけでした。その年のトレンドを如何に取り入れ、今風に見える様に仕立て上げるのか?私はそのことだけを考えていたのですが、しぎはら先生と出会い、それがどれほど危険なことであったのか?お客様の価値をも下げてしまう可能性があったのかを思い知らされたのです。経営者の装いには“カッコイイ”ことよりももっとも大切なお客様の価値、それまでに全くなかった視点に気づかされ、私の仕事の進め方が180度変化しました。しぎはら先生はファッションのプロですが、同時にブランディングのプロです。これからの時代は経営者自身が信頼されるメディアになることが大切です。“信頼されるメディア”になる為に何をどう装えば良いのか?がよく理解できる一冊です。

男の価値を上げる!



『成功している男の服装戦略』

しぎはら ひろ子
三笠書房 ¥1,400